

ORIENT-EXPRESS  
NEWS RELEASE

# オリент・エクスプレスがペルーのクスコに 新しい豪華ホテル建設を発表

2009年12月

世界25カ国に49の豪華ホテル、レストラン、ツーリズム鉄道、リパークルーズ等のプロパティの経営、運営に携わるオリент・エクスプレス・ホテルズ（NY証券取引所：OEH、<http://www.orient-express.com>）は、この度パラシオ・ナザレナスのプロジェクトを発表いたしました。ペルーの都市、クスコに建つパラシオ・ナザレナスは、修道院を56室の豪華ホテルに改築した建物に生まれ変わります。



1,400万米ドルを投じたこのプロジェクトは、2011年に完成予定で、ホテルにはクスコ初のフル・スパ施設や、野外の温水プールが予定されています。

オリент・エクスプレスは、2005年にホテル・モナステリオの隣に建つナザレナス修道院の32年間にわたる権利を、カルメリタス修道女より獲得しました。隣に立つモナステリオはすでにオリент・エクスプレス社が経営する126室の豪華ホテルで、1715年に建てられたスペインコロニアル調の建物も残るナザレナスでは、新しい建物を建てながら、こうした古い建

物の改修を行っています。18世紀の古い特徴を残し、生かしながら、それ以降に建てられた部分はオリジナルデザインに合う新しい棟に生まれ変わる予定です。

新しくできるホテルの客室は大部分がスイートで、48㎡からのデラックスルームが17室、55㎡のジュニアスイートが29室、マスタースイートが9室とプレジデンシャルスイートが1部屋の構成です。クスコはアンデス山脈の中、標高3,400mもあるため、高山病にかからないように各部屋には高濃度の酸素が送られる換気装置が設備され、ゲストは就寝中にも血液中にたくさんの酸素を補給することができます。

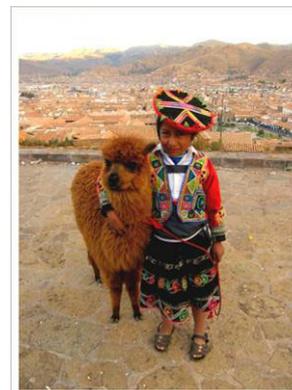
ホテルに併設されるスパには、4つのシングルトリートメントルームと1つのダブルトリートメントルームを備え、ガーデンパティオに位置するレセプション部分はガラスの屋根で覆われます。インカやアンデスの文化からインスピレーションを受けたスパ・トリートメント・メニューでは、アンデスのピンク色の塩や、紫のとうもろこし、はちみつ、アボカド、コーヒー、ココアの葉等、ペルー原生の材料を使用します。

6つの回廊パティオの最も大きな場所には、10m x 7mのインフィニティーエッジ・プールが作られ、その隣には66人収容の温室レストランが造られます。

ナザレナスの建物は、クスコで重要な歴史的建造物であり、1999年にオリент・エクスプレス社が全面改修を行ったホテル・モナステリオ同様、保護対象の建築となります。かつての女子修道院と男子修道院は16世紀に建てられた教会、ラ・キャビーヤ・サン・アントニオ・アバドによって隔てられており、ナザレナス・スクエアからは別のエントランスになります。また、ナザレナスの中にも聖なる礼拝堂があり、今後様々な宗教行事や礼拝に使用するために保存修復されます。さらに、敷地内には神聖なセニョール・デ・ワンカのチャペルがあり、修復後も表通りからアクセスを可能とし、現地の人々が花や供物を捧げる習慣が継続されます。

クスコはインカ帝国の首都であり、世界の素晴らしい七不思議のひとつ、マチュピチュの遺跡への入り口です。マチュピチュへは聖なる谷を抜ける列車に乗り、3時間程で到着できます。ホテルは、ヴェラスコ・アステテ空港から車で15分、そしてクスコの大聖堂や博物館等があるプラザ・デ・アルマスからは徒歩15分ほどの絶好のロケーションです。

クスコは、ペルーの首都リマからおよそ1,000km(約60分のフライト)、海拔3,400mもの高さにあり、巧みに巨石を組んで構成された、古代の宗教的儀式の場であるサクサイワマン遺跡が、クスコのある谷を見下ろしています。



日本での予約・問い合わせ:オリエント・エクスプレス・ホテルズ、トレインズ&クルーズ、フリーダイヤル 0120-34-0073

#### ペルーにおけるオリエント・エクスプレスに関して

1999年3月、オリエント・エクスプレス・ホテルズはペルー・ホテルとジョイント・ベンチャーを組み、クスコにあるホテル・モナステリオとマチュピチュ・サンクチュアリー・ロッジを買収し、長期にわたる契約で、オリエント・エクスプレスが経営を担うことになりました。以降、オリエント・エクスプレスはリマにあるミラフローレス・パーク・プラザを買収、また南ペルーにあるコルカ・キャニオンにラス・カシータス・デル・コルカをパートナーとともに建設しています。1999年7月には、オリエント・エクスプレス・ホテルズとペルーバル・コーポレーションの所有する鉄道会社、ペルー・レールが、クスコ ~ プーノ(チチカカ湖)間のルートや、クスコ ~ マチュピチュ間の狭軌路線を含むペルー鉄道の南部ルートをも手に入れることになり、クスコ ~ マチュピチュの間は、現在豪華客車のハイラム・ピンガム号が運行されています。

#### オリエント・エクスプレスに関して

オリエント・エクスプレス( [www.orient-express.com](http://www.orient-express.com) )の名称は、1983年に世界で最も贅沢でエキサイティングな列車の旅を提供した伝説の豪華列車が起源です。現在、オリエント・エクスプレスは五大陸、25カ国で、ホテル、クルーズ、さらなる列車によるラグジュアリーな旅を提供しています。同社は1976年にイタリア、ベニスに伝説のホテル・チブリアーニを購入時に誕生し、その後ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスとしてロンドン、パリからベニスまで運行を開始し伝説の豪華列車の旅を蘇らせました。現在、オリエント・エクスプレスは50に及ぶビジネスを展開しています。

所有、または一部所有し運営する40のホテルは、南アフリカ、ケープタウンのマウント・ネルソン、ブラジル、リオのコパカバーナ・パレス、ロシア、サンクトペテルブルグのグランド・ホテル・ヨーロッパ、メキシコ、リビエラマヤのマロマ・リゾート&スパなど、世界の名だたるコレクションです。また、ニューヨークの伝説的なレストラン「21」を含む2つのレストラン、2つのリバークルーズ、6つの列車を展開しています。

オリエント・エクスプレスの詳細は、 [www.orient-express.co.jp](http://www.orient-express.co.jp) でご覧いただけます。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
オリエント・エクスプレス・ホテルズ・トレインズ&クルーズPR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

: 03-3403-5328 / e-mail: [info@kentosnetwork.co.jp](mailto:info@kentosnetwork.co.jp)

<http://www.kentosnetwork.co.jp>